

# 香川大学 教育実践総合研究

## 第29号 2014年

### ◆研究論文・実践報告

- |   |     |  |
|---|-----|--|
| 川田英之・大西小百合<br>山本茂喜  | 1   | 中学校国語科における思考ツールを使った読みの授業の実践的研究                                     |
| 佐藤明宏・山村勝哉<br>住田恵津子・藤井大助<br>吉田崇・藤崎裕子<br>中田祐二・篠原智子<br>西岡由都・川田英之<br>大西小百合・福家美香 | 15  | 小学校・中学校における読むこと・書くことの習得が困難な児童・生徒に対する単元を貫く言語活動のあり方についての研究           |
| 坂本和美・西田智子<br>田中栄美子・恵羅修吉   | 29  | 読み書きに困難を示す小学3年生児童への音読指導による支援の効果—特別支援教室「すばる」における実践研究—               |
| 岡田涼・時岡晴美<br>大久保智生・岡鼻千尋  | 39  | 学校支援地域本部事業における学校支援ボランティアの動機づけに影響する要因の検討—自己決定理論にもとづく心理的欲求の観点から—     |
| 広瀬明子・七條正典<br>岡田涼  | 49  | 「人間関係づくりプログラム」を活用した学校適応感を高める効果的な支援の在り方に関する研究                       |
| 藪添隆一・樽本導和<br>藪内雅昭・篠原智子<br>清水顕人・芳我清加   | 61  | 教え子との出会い経験を想起する  |
| 岡田涼・黒田拓志<br>石井都・橘慎二郎<br>堀場規朗・山西達也<br>長町裕子・藤田篤志                              | 75  | 香川大学教育学部附属高松小学校における研究開発第1年次の成果と課題—児童に対するアンケート調査からの検討—              |
| 温超・妹尾理子   | 85  | 日本及び中国の学生の環境問題に対する意識と行動—中国における環境教育の現状と課題を探るために—                    |
| 大久保智生・澤邊潤<br>赤塚佑果   | 93  | 「子どものコミュニケーション能力低下」言説の検討—小学生と大学生を対象とした調査から—                        |
| 武蔵博文・原田直弥   | 107 | 発達障害児を対象とし感情調整に焦点を当てた小集団SST—バイオフィードバックとカードゲームの指導を通して—              |
| 和氣翔子・恵羅修吉<br>田中栄美子・西田智子   | 121 | 眼球運動計測によるRapid Automatized Naming (RAN) 課題と音読の流暢性との関連に関する検討—予備的研究— |
| 山本珠美  | 129 | 社会教育主事コースにおける地域と連携した実践力育成の試み                                       |
| 松下幸司  | 143 | 附属教育実践総合センター「VODサービス」報告  |

### ◆教育実践総合センター活動報告

## 香川大学教育学部

760-8522 高松市幸町1番1号

## 編集方針

「香川大学教育実践総合研究投稿要領」第2項の「香川大学教育実践総合研究（以下、「教育実践総合研究」という。）は、教科教育・教育臨床など広く教育実践に関する独創的な研究論文・実践報告、資料（研究ノート、研究動向の紹介など）及び香川大学教育学部附属教育実践総合センター（以下、「総合センター」という。）の活動報告などを掲載する」に基づき、「教育実践総合研究」は、以下の編集方針に基づくものとする。

1. 「教育実践総合研究」は「香川大学教育学部研究報告規程」に定める投稿者（原則として、教育学部教員とする。）による者のほか、香川大学教育実践総合研究編集会議（以下、「会議」という。）が特に依頼した者の原稿をもとに編集する。
2. 「教育実践総合研究」に、研究論文・実践報告、資料（研究ノート、研究動向の紹介など）及び総合センターの活動報告などの区分を設ける。
  - 1）研究論文・実践報告は、教科教育・教育臨床などの広く教育実践に関する独創的な内容とする。
  - 2）資料は、教育実践に関する記録、研究ノート、研究動向の展望、国内外の教育実践に関する最新の現況報告などの内容とする。
  - 3）総合センターの活動報告は、事業報告、活動日誌などの内容とする。
  - 4）会議が特に依頼した者の原稿は、上記の1）、2）及び3）のいずれかの内容とする。
3. 依頼論文等を含む投稿原稿の取り扱い会議において決定する。
4. 採録された原稿の掲載順は、掲載区分ごとに原稿の受付順とする。